

令和7年度 長崎県立鹿町工業高等学校 生徒アンケート集計結果

4. よくあてはまる 3. ややあてはまる 2. あまりあてはまらない 1. まったくあてはまらない

評価	評価内容	平均		
		昨年	全体	
教育活動	1 鹿町工業高校の校訓を知っている。	3.1	3.2	↗
	2 他校にはない鹿町工業高校の特色を知っている。	3.0	3.2	↗
	3 科目ごとに学習内容の説明が十分なされている。	3.1	3.3	↗
	4 授業はわかりやすく、熱心な指導がなされている。	3.1	3.3	↗
	5 授業では教科書以外の教材等の活用もあり、工夫がよくなされている。	3.1	3.3	↗
	6 テストの成績以外の面からも学習の評価がなされている。	3.2	3.4	↗
	7 学校は校則を守らせるために熱心な指導をしている。	3.3	3.5	↗
	8 学校は的確に進路情報を提供し、適切な進路指導を行っている。	3.2	3.5	↗
	9 先生は親身になって相談にのってくれる。	3.1	3.3	↗
	10 学校での緊急時にどうすればよいかわかっている。	2.9	3.2	↗
	11 周囲や相手のことを思いやって生活している。	3.3	3.5	↗
	12 環境問題に関心があり、何らかの取り組みを実践している。	2.8	3.1	↗
教育環境	13 学校はいつもきれいに清掃されている。	3.1	3.3	↗
	14 授業に必要な施設・設備が整っている。	3.0	3.4	↗
	15 学校には安全面での不安や問題点は特にはない。	3.1	3.4	↗
学校生活	16 毎日、家庭で授業の予習復習を中心とした学習を継続して行っている。	2.6	2.7	↗
	17 日頃から健康管理に努め、基本的な生活習慣の確立を心がけている。	3.1	3.3	↗
	18 学校での出来事を、家の人とよく話す。	2.8	3.0	↗
	19 学級の雰囲気が良く、学校生活が楽しい。	3.1	3.3	↗
	20 学校行事は楽しみである。	3.1	3.3	↗
	21 生徒会は生徒が主体的に運営している。	3.0	3.2	↗
	22 学校では部活動が盛んで熱心な指導が行われている。	3.2	3.4	↗
アンケート回収数及び回収率 参考：前年度（R6）回収率 67.4%		計	全回収数	
			355	
			回収率	
			— %	

令和7年度 長崎県立鹿町工業高等学校 1学年保護者アンケート集計結果

4. よくあてはまる 3. ややあてはまる 2. あまりあてはまらない 1. まったくあてはまらない

	評 価 内 容	平均		
		昨年	全体	
教育活動	1 学校は教育目標や経営方針にそって教育活動を行っている。	3.4	3.4	→
	2 他校にはない学校独自の特色がある。	3.3	3.5	↗
	3 どのような科目を学ぶのかの説明がなされている。	3.2	3.4	↗
	4 授業はわかりやすいように工夫され、適切な指導がなされている。	3.1	3.2	↗
	5 テストの成績以外の面からも学習の評価がなされている。	3.3	3.4	↗
	6 学校は校則の説明をした上できちんと守らせようとしている。	3.5	3.5	→
	7 学校は進路に関する的確な情報を提供してくれる。	3.4	3.4	→
	8 教師は親身になって相談にのってくれる。	3.3	3.4	↗
	9 学校では緊急時の対応についての指導がなされている。	3.3	3.5	↗
教育環境	10 学校はいつもきれいに清掃されている。	3.6	3.5	↘
	11 教育に必要な施設・設備が整っている。	3.4	3.6	↗
	12 学校は迅速な問題解決に努めている。	3.3	3.4	↗
開かれた学校	13 学校は学校の様子を知らせてくれる。	3.4	3.3	↘
	14 学校は子どもの情報を伝えてくれる。	3.1	3.3	↗
	15 PTA・母の会の活動は活発である。	3.4	3.5	↗
	16 学校は学校行事等の案内を、きちんと行っている。	3.7	3.6	↘
学校生活	17 子どもは家庭学習の習慣が身に付いている。	2.6	2.7	↗
	18 子どもは学校での出来事を良く話してくれる。	2.9	2.9	→
	19 学級の雰囲気がよく、子どもは楽しく生活している。	3.4	3.2	↘
	20 子どもは学校行事を楽しみにしている。	3.4	3.2	↘
	21 子どもは部活動に意欲的に取り組んでいる。	3.4	3.2	↘
アンケート回収数及び回収率 参考：前年度 (R6) 回収率 21.7 %		計	全回収数	
			102	
			回収率	
			81.6%	

令和7年度 長崎県立鹿町工業高等学校 2学年保護者アンケート集計結果

4. よくあてはまる 3. ややあてはまる 2. あまりあてはまらない 1. まったくあてはまらない

	評 価 内 容	平均		
		昨年	全体	
教育活動	1 学校は教育目標や経営方針にそって教育活動を行っている。	3.4	3.4	→
	2 他校にはない学校独自の特色がある。	3.3	3.4	↗
	3 どのような科目を学ぶのかの説明がなされている。	3.2	3.2	→
	4 授業はわかりやすいように工夫され、適切な指導がなされている。	3.1	3.1	→
	5 テストの成績以外の面からも学習の評価がなされている。	3.3	3.3	→
	6 学校は校則の説明をした上できちんと守らせようとしている。	3.5	3.4	↘
	7 学校は進路に関する的確な情報を提供してくれる。	3.4	3.3	↘
	8 教師は親身になって相談にのってくれる。	3.3	3.3	→
	9 学校では緊急時の対応についての指導がなされている。	3.3	3.3	→
教育環境	10 学校はいつもきれいに清掃されている。	3.6	3.4	↘
	11 教育に必要な施設・設備が整っている。	3.4	3.3	↘
	12 学校は迅速な問題解決に努めている。	3.3	3.2	↘
開かれた学校	13 学校は学校の様子を知らせてくれる。	3.4	3.4	→
	14 学校は子どもの情報を伝えてくれる。	3.1	3.2	↗
	15 P T A ・母の会の活動は活発である。	3.4	3.3	↘
	16 学校は学校行事等の案内を、きちんと行っている。	3.7	3.5	↘
学校生活	17 子どもは家庭学習の習慣が身に付いている。	2.6	2.8	↗
	18 子どもは学校での出来事を良く話してくれる。	2.9	3.1	↗
	19 学級の雰囲気がよく、子どもは楽しく生活している。	3.4	3.3	↘
	20 子どもは学校行事を楽しみにしている。	3.4	3.3	↘
	21 子どもは部活動に意欲的に取り組んでいる。	3.4	3.2	↘
アンケート回収数及び回収率 参考：前年度 (R6) 回収率 21.7 %		計	全回収数	
			69	
			回収率	
			57.0%	

令和7年度 長崎県立鹿町工業高等学校 3学年保護者アンケート集計結果

4. よくあてはまる 3. ややあてはまる 2. あまりあてはまらない 1. まったくあてはまらない

	評 価 内 容	平均		
		昨年	全体	
教育活動	1 学校は教育目標や経営方針にそって教育活動を行っている。	3.4	3.4	→
	2 他校にはない学校独自の特色がある。	3.3	3.5	↗
	3 どのような科目を学ぶのかの説明がなされている。	3.2	3.4	↗
	4 授業はわかりやすいように工夫され、適切な指導がなされている。	3.1	3.3	↗
	5 テストの成績以外の面からも学習の評価がなされている。	3.3	3.5	↗
	6 学校は校則の説明をした上できちんと守らせようとしている。	3.5	3.5	→
	7 学校は進路に関する的確な情報を提供してくれる。	3.4	3.6	↗
	8 教師は親身になって相談にのってくれる。	3.3	3.5	↗
	9 学校では緊急時の対応についての指導がなされている。	3.3	3.4	↗
教育環境	10 学校はいつもきれいに清掃されている。	3.6	3.7	↗
	11 教育に必要な施設・設備が整っている。	3.4	3.6	↗
	12 学校は迅速な問題解決に努めている。	3.3	3.4	↗
開かれた学校	13 学校は学校の様子を知らせてくれる。	3.4	3.4	→
	14 学校は子どもの情報を伝えてくれる。	3.1	3.3	↗
	15 P T A ・母の会の活動は活発である。	3.4	3.5	↗
	16 学校は学校行事等の案内を、きちんと行っている。	3.7	3.7	→
学校生活	17 子どもは家庭学習の習慣が身に付いている。	2.6	2.9	↗
	18 子どもは学校での出来事を良く話してくれる。	2.9	2.9	→
	19 学級の雰囲気がよく、子どもは楽しく生活している。	3.4	3.4	→
	20 子どもは学校行事を楽しみにしている。	3.4	3.3	↘
	21 子どもは部活動に意欲的に取り組んでいる。	3.4	3.3	↘
アンケート回収数及び回収率 参考：前年度 (R6) 回収率 21.7 %		計	全回収数	
			95	
			回収率	
			94.1%	

令和7年度 鹿町工業高等学校学校評価職員アンケート

校訓	われ共に学びて 道を究めん				
スクール ミッション	①どのような生徒を育成するのか【社会的役割】 地域と連携したキャリア教育と工業教育に取り組み、地域社会の発展に貢献できる人材を育成します。また、心身ともに健康で、広い視野と豊かな人間性を持ち、創造性あふれる実践的な産業技術を持つ人材を育成します。				
	② どのような教育を目指すのか【教育理念】 自ら進んで真理を探求し、社会に貢献できる産業技術人として、ものづくりの基礎的能力を身に付け、時代や社会の変化・進展に対し、柔軟に対応できる知識・技術・判断力を育む教育を目指します。また、産業界等との連携による実践的、体験的学習を推進し、専門性の向上を図る教育を目指します。				
	③学科の特色、強み、魅力(独自の教育)等【今後の方向性】 各種資格・検定の取得だけでなく、将来を担う工業人の育成や安全衛生管理能力の定着を目指し、本校独自の「鹿工訓練(規律訓練)」に取り組み、卒業後の職場適応能力を高める教育を実践します。また、「アサカツ(朝活)」として、数学、英語・SPI等に取り組み、実社会で役立つ基礎的な学力を身に付ける教育の充実を図ります。				
	『行動改革 / 個性を伸ばすキャリアデザインの構築』 ～多様な進路選択肢を提供し、将来を主体的に切り開く力の育成～				
重点目標	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> ①「知の向上」 ・学習習慣の定着により、学力向上を図る。 ・主体的・対話的で深い学びへの実践 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> ②「心の向上」 ・規範意識の醸成 ・困難に負けたくないまじしい心のと思いやりの心を育む </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> ③「技の向上」 ・授業や部活動等で習得した技能・技術の活用 ・安全教育の推進と5S活動の実践 </td> <td style="vertical-align: top;"> ④「体の向上」 ・体力強化と健康管理能力の育成 ・基本的な生活習慣と食習慣の確立 </td> </tr> </table>	①「知の向上」 ・学習習慣の定着により、学力向上を図る。 ・主体的・対話的で深い学びへの実践	②「心の向上」 ・規範意識の醸成 ・困難に負けたくないまじしい心のと思いやりの心を育む	③「技の向上」 ・授業や部活動等で習得した技能・技術の活用 ・安全教育の推進と5S活動の実践	④「体の向上」 ・体力強化と健康管理能力の育成 ・基本的な生活習慣と食習慣の確立
①「知の向上」 ・学習習慣の定着により、学力向上を図る。 ・主体的・対話的で深い学びへの実践	②「心の向上」 ・規範意識の醸成 ・困難に負けたくないまじしい心のと思いやりの心を育む				
③「技の向上」 ・授業や部活動等で習得した技能・技術の活用 ・安全教育の推進と5S活動の実践	④「体の向上」 ・体力強化と健康管理能力の育成 ・基本的な生活習慣と食習慣の確立				

評価規準は、下記のとおりです。

4. 十分達成している 3. 概ね達成している 2. どちらかという達成されていない 1. ほとんど達成されていない

具体的な取り組み

【該当する項目の番号をご記入ください】 →		R6	R7
1	生徒が学習内容に興味・関心をもつことができるような授業や指導法を工夫している。	3.0	3.1
2	定期考査の得点以外の観点も評価に加味し、生徒の多面的な能力を評価している。	3.3	3.3
3	家庭学習の習慣がつくような指導をしている。	2.4	2.7
4	資格・検定試験の指導や支援に積極的に取り組んでいる。	3.1	3.0
5	挨拶ができていない生徒や身なりが乱れている生徒を見かけたときは、その都度指導している。	3.3	3.3
6	授業や実習等で鹿工（挨拶）訓練を徹底させている。	3.4	3.5
7	校内美化に努めるとともに、5S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）の徹底に努めている。	3.2	3.3
8	生徒の相談にのったり、生徒の様子を観察するなどして、不登校やいじめの未然防止に努めている。	3.2	3.3
9	寮生に対し、寮生活を送るうえで必要だと思うことを積極的に伝えている。	3.1	3.1
10	進路指導や進路に関する業務に積極的に関わっている。	3.1	3.1
11	工業科職員は普通科（普通科職員は工業科）と連携・協力して進路指導に取り組んでいる。	3.0	3.2
12	生徒が学業と部活動を両立できるよう、担任や教科担当は部顧問（部顧問は担任や教科担当）と連携している。	3.1	3.1
13	行事等の企画・運営において、職員間の意思疎通や連絡、相談は十分できている。	3.0	3.0
14	保護者に対して資格試験や部活動の試合の日程および費用にかかる連絡をきちんと行っている。	3.2	3.2
15	日頃から施設・設備・器具類の整備や安全点検等に努めている。	3.1	3.3